

問5 生活に必要な情報の入手媒体

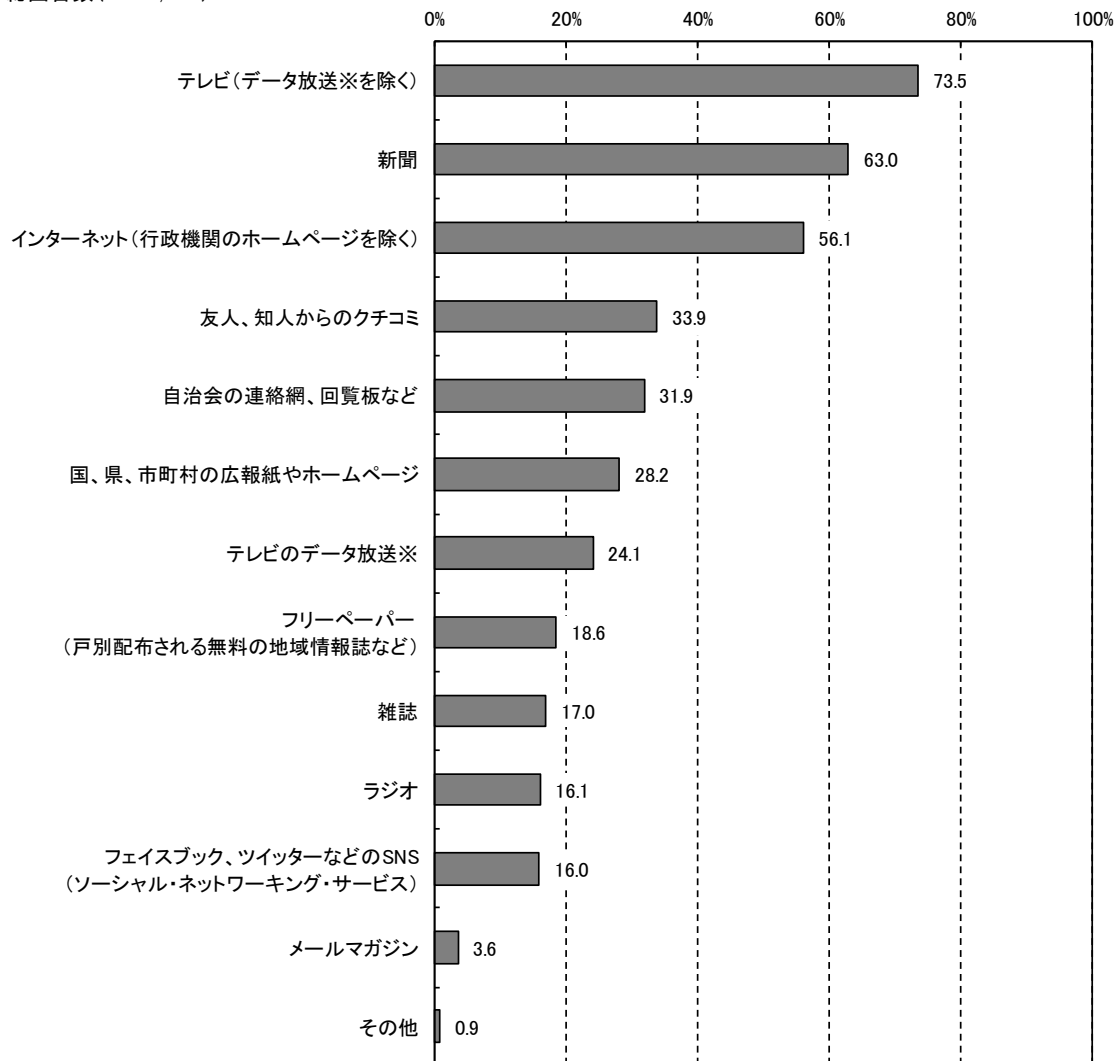
問5 あなたは、生活に必要な情報を何から得ていますか。(いくつでも)

全体(図5-1)で見ると、「テレビ(データ放送を除く)」が73.5%と最も高く、次いで「新聞」(63.0%)、「インターネット(行政機関のホームページを除く)」(56.1%)の順となっている。

図5-1 生活に必要な情報の入手媒体

回答者数(n = 1,488)

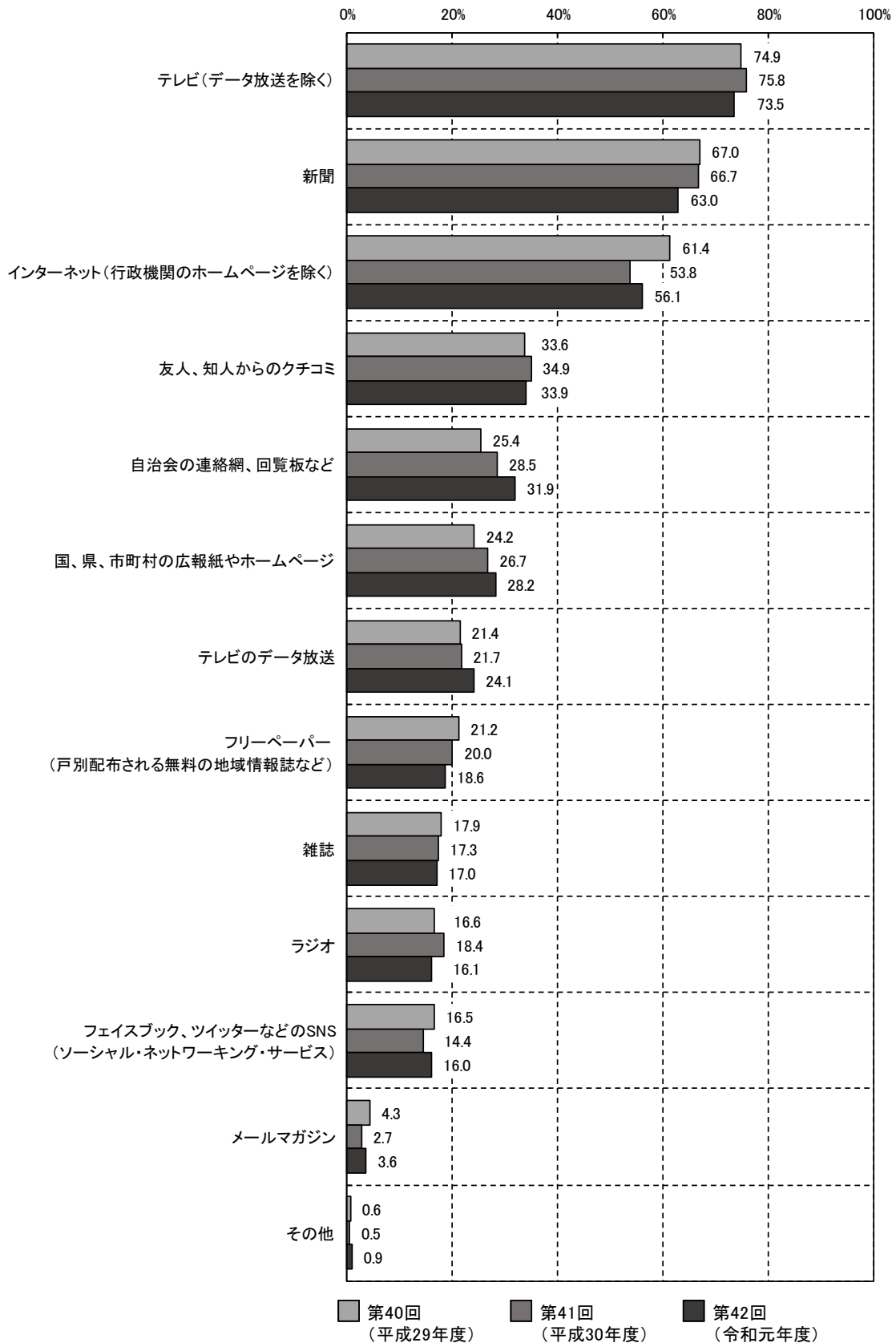
総回答数(N = 5,723)



※ データ放送: リモコンの「dボタン」を押すと天気やニュースなどの情報を入手できるサービス

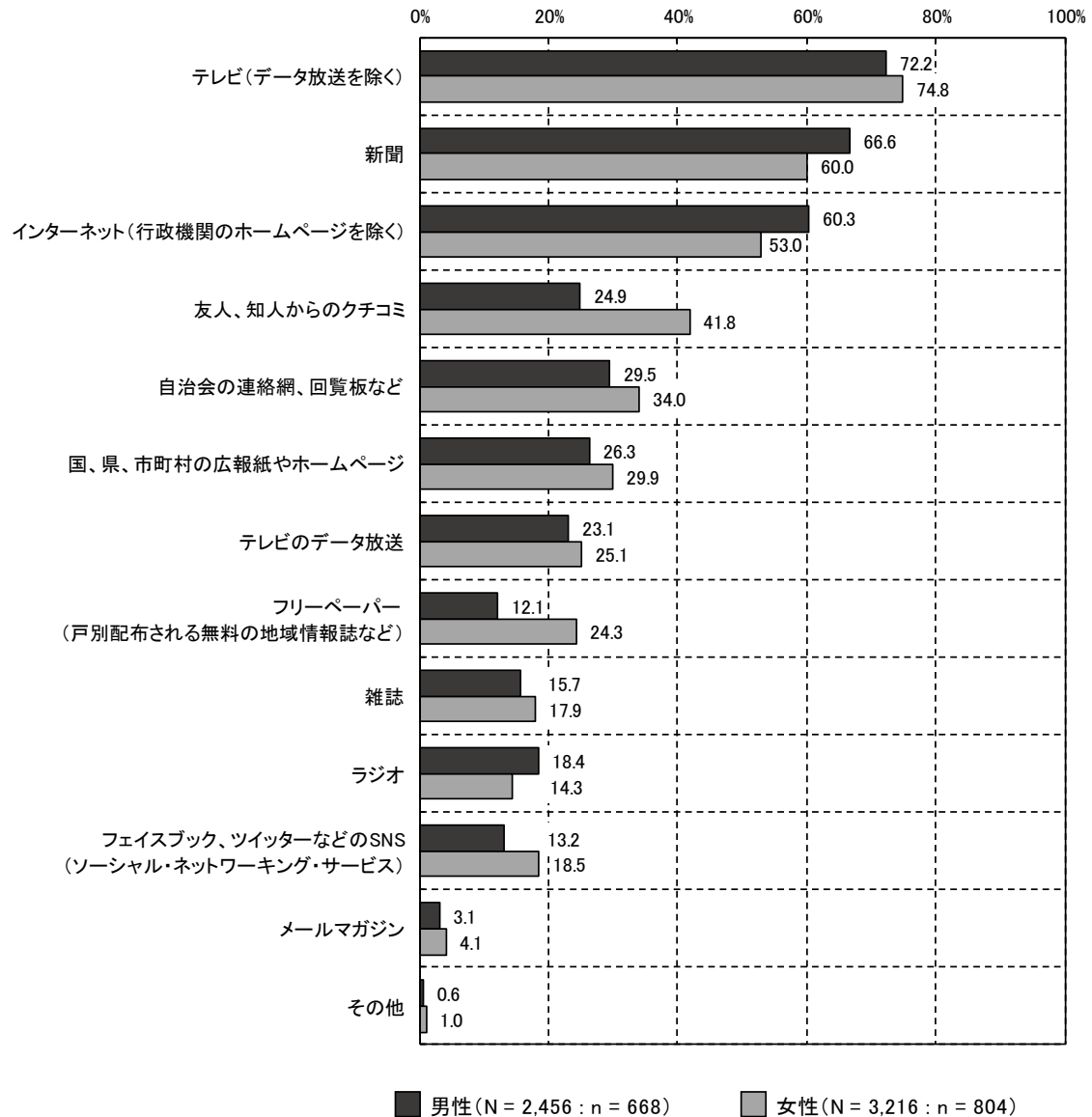
前々回・前回比較（図 5-2）で見ると、前々回・前回と同様に「テレビ（データ放送を除く）」が最も高くなっており、次いで「新聞」、「インターネット（行政機関のホームページを除く）」の順となっている。

図 5-2 【前々回・前回比較】生活に必要な情報の入手媒体



性別（図 5-3）で見ると、男女ともに「テレビ（データ放送を除く）」が最も高くなっており、次いで「新聞」、「インターネット（行政機関のホームページを除く）」の順となっている。差が最も大きいのは「友人、知人からのクチコミ」で、女性が男性より 16.9 ポイント高くなっている。

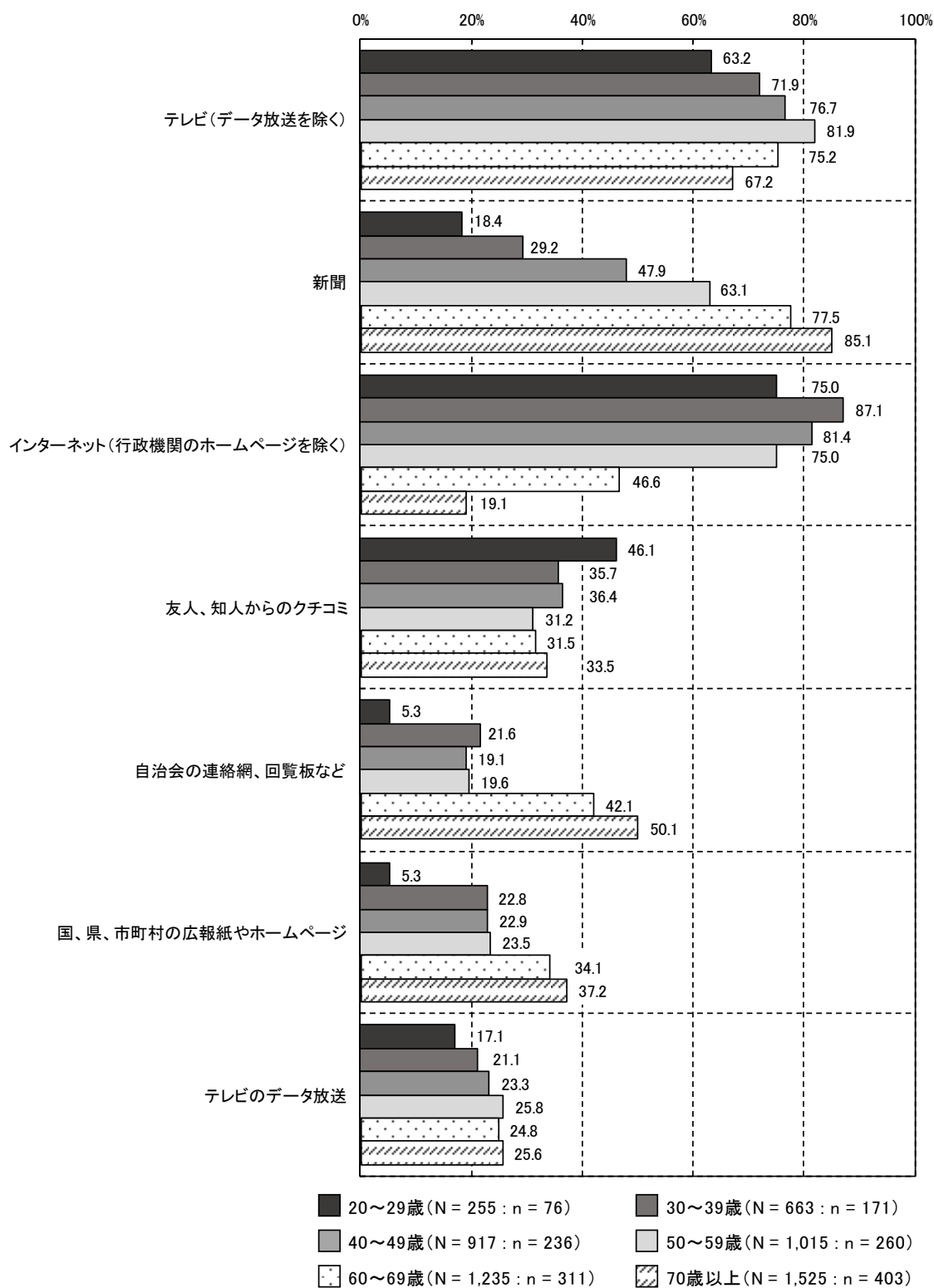
図 5-3 【性別】生活に必要な情報の入手媒体



※ N=総回答数 n=回答者数

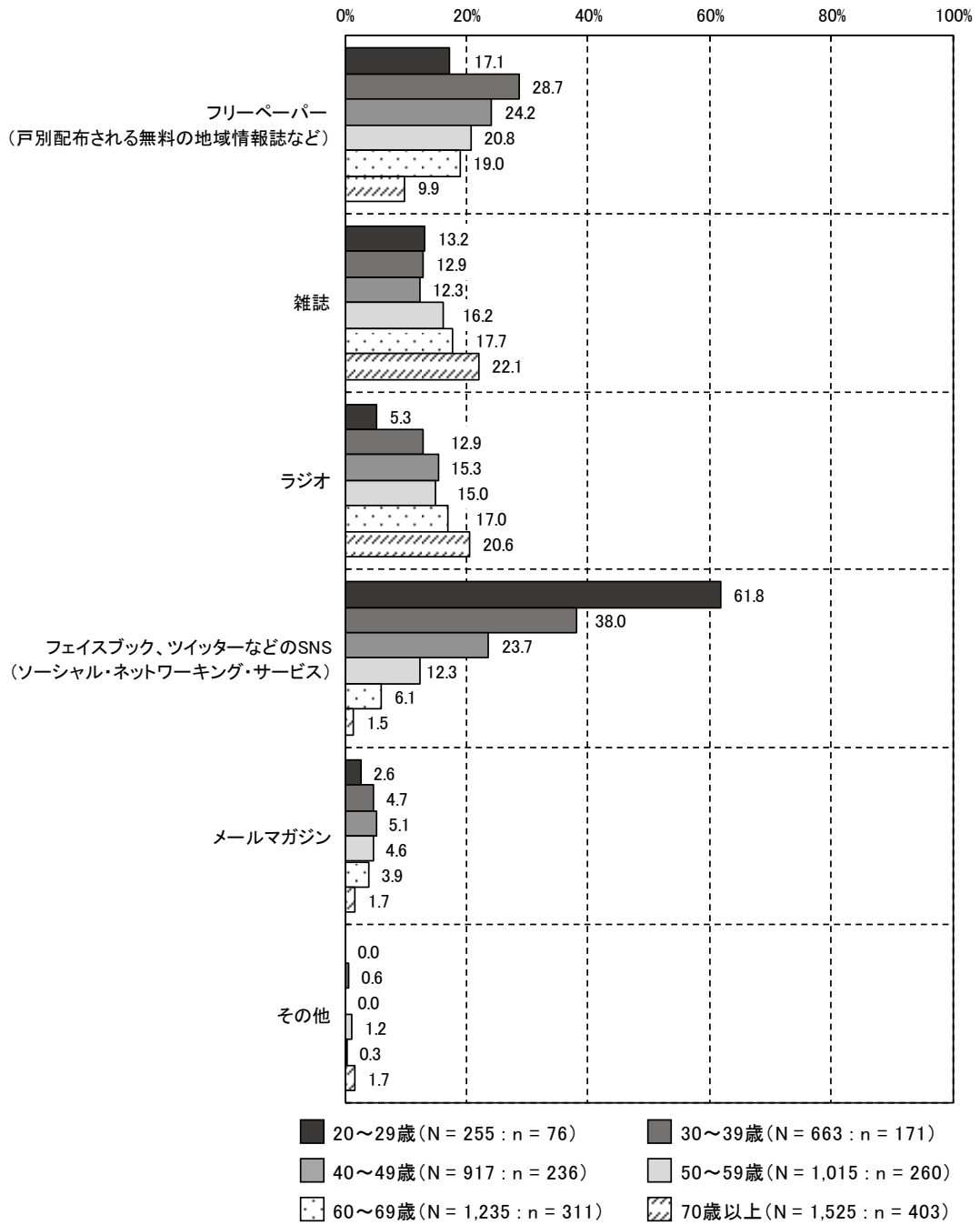
年代別（図 5-4）で見ると、20 歳代、30 歳代、40 歳代においては「インターネット（行政機関のホームページを除く）」が最も高く、50 歳代では「テレビ（データ放送を除く）」が最も高く、60 歳代、70 歳以上では「新聞」が最も高くなっている。

図 5-4 【年代別】生活に必要な情報の入手媒体



※ N=総回答数 n=回答者数

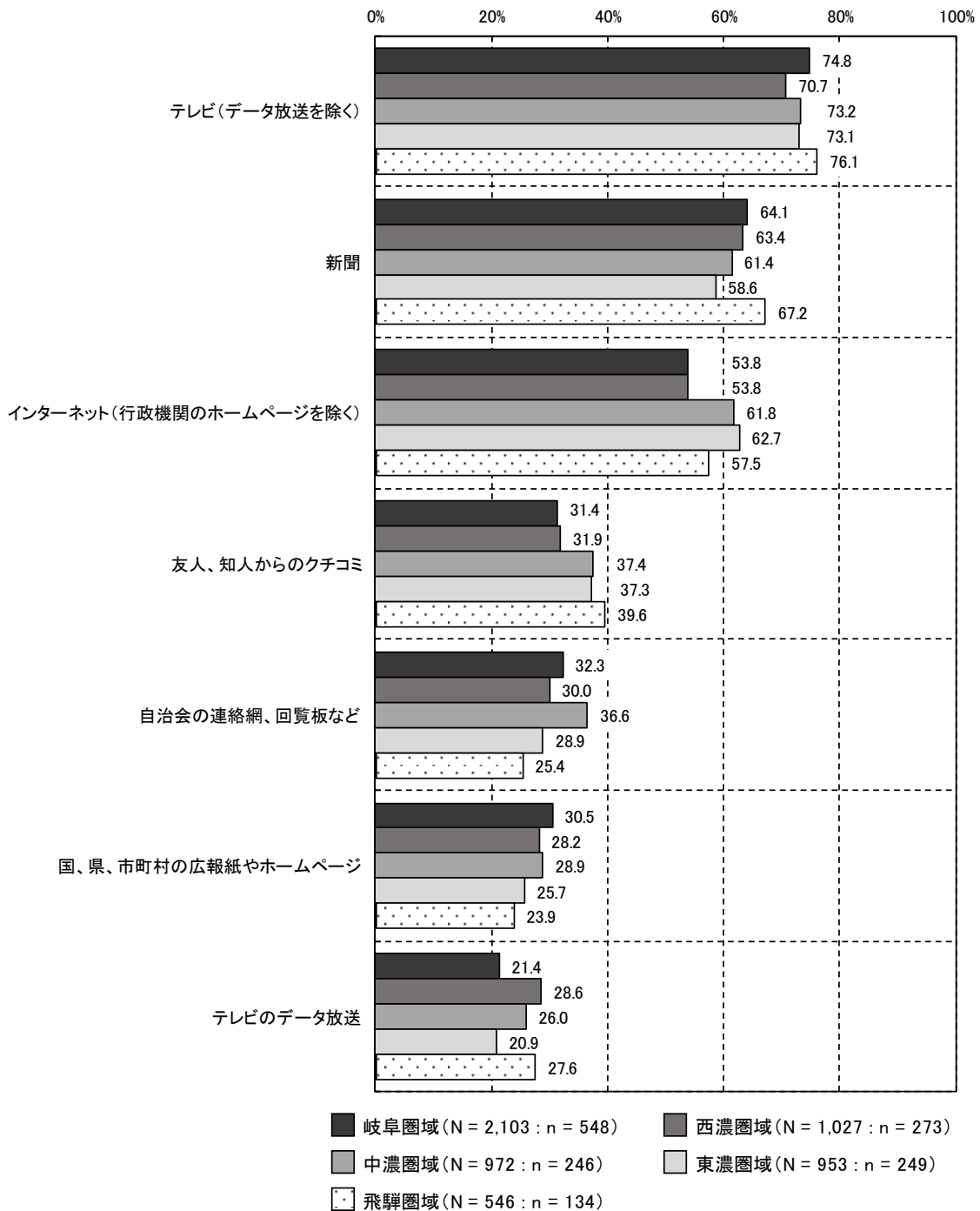
図 5-4 【年代別】生活に必要な情報の入手媒体（続き）



※ N=総回答数 n=回答者数

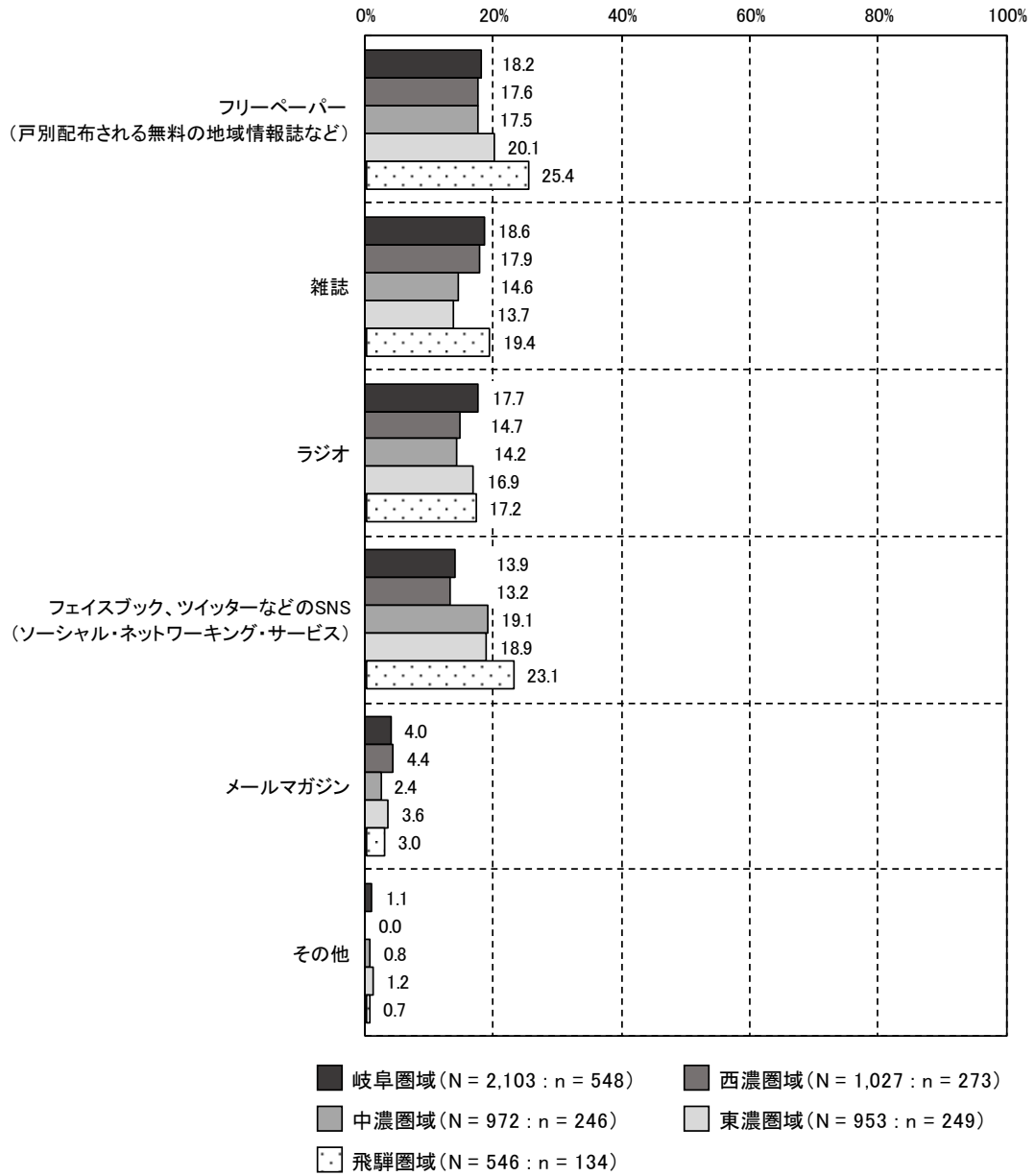
居住圏域別（図 5-5）で見ると、いずれの居住圏域においても「テレビ（データ放送を除く）」が最も高く、そのうち飛騨圏域が 76.1%と最も高くなっている。

図 5-5 【居住圏域別】生活に必要な情報の入手媒体



※ N=総回答数 n=回答者数

図 5-5 【居住圏域別】生活に必要な情報の入手媒体（続き）



※ N=総回答数 n=回答者数